

平成 24 年 12 月 28 日

## 「桐木憲一『東京シャッターガール 原画&写真展』 あうるすぽっとで新春開催

### トキワ荘のあった街で創作活動中のマンガ家の作品展

1月5日から14日に「あうるすぽっと ホワイエ」(豊島区立舞台芸術交流センター2階)において、「東京シャッターガール 原画&写真展」が開催される。

「東京シャッターガール」は、トキワ荘のあった街で創作活動を行っている桐木憲一さんの作品。桐木さんは、かつてトキワ荘があった隣のアパート「紫雲荘」でマンガを描き続けている。トキワ荘は、手塚治虫、藤子不二雄(A)、藤子・F・不二雄、石ノ森章太郎、赤塚不二夫ら日本を代表するマンガ家が若き日を過ごしたアパートだが、昭和57年に解体され現存していない。トキワ荘だけでは手狭になった赤塚不二夫が仕事場兼住居として借りたアパートが紫雲荘。現在、区と地域で組織する「トキワ荘通り協働プロジェクト」が、このアパートを活用しマンガ家を目指す若者を街ぐるみで応援している。桐木さんは、昨年の夏にマンガ家を目指す二人の青年とともに紫雲荘に入居し、先輩マンガ家として、彼らのサポートもしている。

東京シャッターガールは、写真部の女子高生・夢路歩が東京の隠れた名所などを訪れ、そこで出会った人たちと触れ合いながら感情のこもった風景をフィルムに収め、街歩きの魅力を伝える作品。桐木さんが紫雲荘に入居したのも、作品の取材でトキワ荘があったこの街を訪れたのがきっかけとなっている。

今回の展示では、東京シャッターガールの原画と主人公・夢路が訪れた街を28名の写真家が撮影した写真が展示される。桐木さんと写真家それぞれの視点が楽しめる展示となる。

桐木さんは「今年はトキワ荘通り協働PJ等の活動を通じて様々な皆様と新しい交流を持つことが出来ました。また自作『東京シャッターガール』におきまして12月27日発売の2巻の後に『あうるすぽっと』での原画と作品に因んだ写真展を開催することになりました。豊島区を舞台にした作品の展示もありますので是非会場に足を運んでいただければ幸いです。」と語っている。

展示予定の作品



ぜひ、会場に足を運んで」と桐木さん

#### 開催概要

日時 平成 25 年 1 月 5 日 (土) ~14 日 (月・祝) 正午~午後 7 時 (最終日は午後 6 時)

場所 あうるすぽっと ホワイエ (東池袋 4-5-2 区立舞台芸術交流センター2階)

主催 あうるすぽっと、豊島区 : 入場無料

問合せ : あうるすぽっと